

「原発なし」の 福井を考える

11日福井で集会

反原発団体や有志の個人
らでつくる「第6回さよな

ら原発福井県集会2017
inふくい実行委員会」は
11日正午から、福井市田原
1丁目のフェニックス・プ
ラザで、「3・11メモリア
ルアクションー原発のない
新しい福井へ」を開く。

太鼓や合唱のアトラクシ
ョンの後に、メイン企画と
して学習講演がある。九州
大の吉岡斉教授が「原発に
頼らない社会づくりー原子
力市民委員会の提言ー」、
敦賀市出身で工学院大の小

野一准教授が「原発ゼロの
自治体づくりー若狭の原発
銀座ー」と題してそれぞれ
話す。「福島からの訴え」
として福島県浪江町から避
難した菅野みずえさん（兵
庫県三木市）も語る。

各団体の代表や小浜市、
高浜町、京都府の住民から
のアピールもある。終了後
は会場を発着点に、市内を
行進しながら原発のない福
井の実現をアピールする。

実行委のメンバーは「原
発がなくなった後の地域
経済をどうするかをテー
マに学習する集会にした
い」と話している。問い合
わせは県民医連の林さん
(090・8263・61
04)。